

第3学年 理科

1. 理科って何を勉強する教科？

私たちの身の周りにある自然。私たちは自然と関わりをもち、自然を上手く利用し、自然から学び、そこから新たな技術を作り上げ、生活を豊かにしてきました。そして、身の周りにある自然について、不思議だな、おもしろそうだな、もっと知りたいな、などの気持ちをもち、それらについて、より広く、より深く勉強していくことが理科という教科です。たとえば、坂道を下る運動では速さはどのように変化するのだろうか？電池はどのような仕組みで電流を流すのだろうか？なぜ、親子は似ているのだろうか？月の満ち欠けはどのようにして起こるのだろうか？などの答えを探ることが理科です。その時、ありのままの姿を細かく正確に観察すること、得られたデータから規則性を発見すること、また、論理的に結論を出し、新しい疑問やテーマをもつことなどができるように、その方法や考え方を学びましょう。

2. 学習の仕方

○授業の中で大切にしてほしいこと

- ・先生の話をしっかり聞きましょう。
- ・ノートを取りましょう。
(先生の話を書くときとノートを取る時は区別しましょう。)
- ・積極的に発言しましょう。
- ・観察や実験は班で協力し、きまりを守って取り組みましょう。

○家庭学習で取り組んでほしいこと

- ①その日に学習した内容について復習する。
その日の授業のノートを自主ノート等へ書き写す。
- ②新しく出てきた用語を覚える。
教科書の太文字の部分や★のついた用語と、その意味も併せて蛍光ペンでチェックする。
- ③ワークを使って学習する。
自分の力で問題を解き、解答を使って答え合わせをする。できるまで繰り返し問題を解く。

○受験勉強は？

3年生は、学校で新しく学ぶ内容と同時に、高校入試に備えて、1・2年生の総復習—いわゆる受験勉強—をしなければなりません。千葉県公立高校の学力検査では、理科は、例年、1・2年の内容がそれぞれ30%ずつ、3年の内容が40%程度の割合で出題されています。効率よく勉強していくためにも、3年の内容は授業に集中して取り組み、できるだけ授業中に覚える習慣をつけていきましょう。そして、家庭学習では、夏休み中に1年から3年の1学期までの範囲をひととおり復習しておくことを勧めます。実験や観察を中心にまとめておくとういでしょう。準備は早すぎることはありません。卒業を笑顔で迎えるためにも、今から計画的に学習を進めていきましょう。

3. 評価の観点・内容および評価方法

評価の観点	評価の内容	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象についての理解を深め, 知識を身につけている ・科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本的な技能を身につけている 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト, 用語テスト等 ・実験技能 (安全面を含む) ・グラフ・作図作成の技能等
思考・表現・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・観察, 実験などを行い, その結果から規則性を見つけたり課題を解決する力を身につけている ・実験レポートで自分の考えや結果を的確に表現することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の発言 (内容) ・実験レポートの考察内容 ・話し合い活動のようす ・定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象に進んで関わり, 科学的に探究しようとする態度を身につけている 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の発言 (発表) ・実験に取り組む姿勢 ・提出物 ・ノートや実験レポートの記述 ・定期テスト